

令和 6 年 度
事業報告書



石楠花が満開となりました

社会福祉法人 徳成会
特別養護老人ホーム 悠樂園

令和6年度事業報告書目次

I、法人及び施設の沿革	1
II、概要	3
III、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の利用者の状況	
1、月別利用状況	4
2、男女別要介護度の状況	5
3、年齢別状況	5
4、市町村別利用の状況	6
5、入院、退院の状況	7
6、面会の状況	7
7、日課	8
8、主な月別年間実施行事、来園者、及び研修内容	9
9、給食の状況、栄養管理の状況	
1)衛生管理	12
2)食事内容について	12
3)個別対応食の状況	13
4)食事サービスの充実	14
5)栄養管理の状況	15
6)食の自立(配食サービス)	15
IV、居宅介護サービス、生活支援ハウス	
1、令和元年から令和7年3月までの在宅サービス利用状況	17
2、短期入所生活介護	
1)短期入所生活介護利用状況(市町村別)	18
2)短期入所生活介護月別利用者数(要介護度別)	18

3)短期入所生活介護月別利用延べ日数(要介護度別)-----	18
3、令和6年度空床型特養の利用状況 -----	19
4、通所介護	
1)通所介護利用状況(市町村別) -----	20
2)通所介護月別利用者数(要介護度別) -----	20
3)通所介護月別利用延べ日数(要介護度別) -----	20
4)通所介護日課表 -----	21
5)年間行事 -----	21
5、居宅介護支援事業 -----	22
6、生活支援ハウス	
1)利用状況 -----	23
2)年間行事 -----	23
3)建物、設備の保守、修理 -----	23

I、法人及び施設の沿革

社会福祉法人 徳成会

特別養護老人ホーム 悠楽園

悠楽園 生活支援ハウス

居宅介護サービス事業

奈良県宇陀市榛原檜牧 5 8 4 番地

敷地面積 10,079.54 m²

建物延面積 2,762.57 m²

定員 5 0 名

定員 1 0 名

短期入所生活介護、介護予防短期入所生活介護 定員 6 名

通所介護、第 1 号通所介護 定員 2 0 名

居宅介護支援事業

配食サービス

平成元年 7 月 15 日

平成元年 7 月 18 日

平成 元年 6 月 24 日

平成 2 年 3 月 31 日

平成 2 年 5 月 1 日

平成 5 年 6 月

平成 8 年 4 月

平成 8 年 8 月

平成 9 年 3 月

平成 11 年 9 月

平成 11 年 10 月

平成 11 年 10 月

平成 11 年 10 月

平成 12 年 1 月

社会福祉法人 徳成会 設立許可（奈良県指令高福第 8 5 号）

社会福祉法人 徳成会 設立登記

特別養護老人ホーム 悠楽園 着工

特別養護老人ホーム 悠楽園 竣工

特別養護老人ホーム 悠楽園 事業開始

通所入浴サービス事業開始

給食サービス事業開始

地域交流ホーム 着工

地域交流ホーム 竣工

短期入所生活介護の定員を 4 名から 6 名に増員

居宅介護支援事業開始

通所入浴サービス事業廃止

通所介護（デイサービス・サテライト型）事業開始

訪問介護（ホームヘルプ）事業開始

平成 12 年 5 月	給食サービスの配達開始
平成 12 年 11 月	仮称悠楽園高齢者生活福祉センター着工
平成 13 年 8 月	仮称悠楽園高齢者生活福祉センター竣工
名称を「悠楽園デイサービスセンター、悠楽園訪問介護ステーション、及び、悠楽園生活支援ハウス」と決定	
平成 13 年 8 月	デイサービス・サテライト型廃止
平成 13 年 8 月	悠楽園デイサービスセンター（老人デイサービスセンター）事業開始
平成 13 年 10 月	悠楽園生活支援ハウス事業開始
平成 14 年 1 月	社会福祉法人 徳成会 評議員会設置
平成 14 年 4 月	デイサービス（通所介護）事業の定員を 10 名から 15 名に増員
平成 15 年 11 月	デイサービス（通所介護）事業の定員を 15 名から 20 名に増員
平成 18 年 4 月	介護予防事業（短期入所生活介護、通所介護、訪問介護、居宅介護支援） 開始（居宅介護支援は宇陀市地域包括支援センターより介護予防サービス 計画作成業務を委託される）
平成 20 年 5 月	訪問介護、及び介護予防訪問介護事業を廃止 デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 20 名から 25 名に増員
平成 20 年 12 月	デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 25 名から 30 名に増員
平成 24 年 4 月	デイサービス（通所介護、介護予防通所介護）事業の定員を 30 名から 20 名に減員
平成 24 年 7 月	理事長 森家 裕 退任 森家 誠 就任
平成 27 年 10 月	特別養護老人ホーム 悠楽園リニューアル工事設計開始
平成 28 年 6 月	特別養護老人ホーム 悠楽園リニューアル工事完成

Ⅱ、概要

令和2年当初から蔓延した新型コロナウイルスによる感染症には大変苦労したが、約5年が経過し他の感染症と同様に施設内感染に対し対応は慣れてきた。症状は以前に比べれば軽くなったものの、依然として感染力は強く普段からの予防は必要である。ご家族との面会や行事等の在り方に工夫が必要であり、職員全員で試行錯誤を繰り返している。本年度は2月にクラスターが発生しており、ご利用者の入退園を停止する為に施設としての稼働率は89.0%と下がっている。

冬場のノロウイルスやインフルエンザの感染は皆無であった。

職員の状況としては、平成30年度は認定特定行為業務従事者認定（省令別表第二号）研修（口腔内、鼻腔内、胃ろう腸ろう）の受講が無事終了し、以前に県知事認定の喀痰吸引のみ認められていた有資格者も含め、大多数の介護職員が認定された。6年経った現在、新たに入職した介護職4名がこの研修を受講し、本年認定された。今後、順次新しい職員には受講する様に勧める。又、一部の介護福祉士未取得者の受験に取り組んでいる。今後時間が許す限り出来る範囲内で、OJT（職場内トレーニング）を含め、機会がある毎に資質向上に努め、介護の質を高め、ご利用者やご家族の要望に応えられる様に努力したい。

令和7年1月7日より、インドネシアより2名の技能実習生を受け入れている。日常会話の日本語も話せ、現地での介護の研修も終えている。お年寄りからの評判も良く積極的に取り組んでいる。既存職員も実習指導を通して共に資質向上に取り組みたい。

令和3年度から職員間の連絡ミス防止や身体拘束適正化、事故防止、安全対策、人権擁護、虐待防止、感染症、食中毒防止、災害対策、業務継続計画、ハラスメント防止研修の計画を立て、機会の在る毎に研修と課題を出しての訓練に取り組んでいる。令和4年度には業務改善のためのチェックシートや委員会や研修の議事録の回覧等を導入した。

今後、ご利用者やご家族との視野の広い長続きする信頼関係を築いていく事を法人の目的としたい。

令和6年度事業報告書

Ⅲ、介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の利用者の状況

1、月別利用状況

(単位:人・%)

月	入園者数	退園者数		月初日現在	延べ	利用率	介 護 度						介護度
		死亡	その他の理由	在園者数	利用日数		要支援	1	2	3	4	5	平 均
3	(2)	(1)	(0)	(48)									
4	1	0	2	47	1,358	90.5	0	0	0	23	19	7	3.67
5	0	3	0	44	1,341	86.5	0	0	0	22	18	7	3.68
6	3	1	0	46	1,342	89.5	0	0	0	21	19	7	3.70
7	2	1	0	47	1,424	91.9	0	0	0	21	20	7	3.71
8	2	0	1	48	1,445	93.2	0	0	0	23	19	7	3.67
9	0	1	1	46	1,383	92.2	0	0	0	23	19	6	3.65
10	1	0	0	47	1,443	93.1	0	0	0	25	17	5	3.57
11	0	1	0	46	1,380	92.0	0	0	0	25	17	5	3.57
12	1	1	0	46	1,393	89.9	0	0	0	25	18	4	3.55
1	2	1	0	47	1,346	86.8	0	0	0	25	18	5	3.58
2	1	1	0	47	1,227	87.6	0	0	0	25	17	5	3.57
3	0	0	0	47	1,340	86.5	0	0	0	26	16	5	3.56
年間	14	18	3		16,422	89.9							

令和6年度事業報告書

2、男女別要介護度の状況

(単位:人・度)

	男	女	合 計
要介護度1	0	0	0
要介護度2	0	0	0
要介護度3	4	22	26
要介護度4	0	16	16
要介護度5	0	5	5
平均介護度	3.00	3.60	3.55

(令和7年3月31日現在)

3、年齢別状況

(単位:人・%)

	65歳未満	65歳以上 70歳未満	70歳以上 75歳未満	75歳以上 80歳未満	80歳以上 85歳未満	85歳以上 90歳未満	90歳以上 95歳未満	95歳以上	合計	平均年齢
男	0	0	1	0	0	1	0	2	4	87.8
女	0	0	1	5	2	15	9	11	43	89.1
計	0	0	2	5	2	16	9	13	47	89.0
構成比	0.0	0.0	4.3	10.6	4.3	34.0	19.1	27.7	100.0	

(令和7年3月31日現在)

4、市町村別利用の状況

(令和7年3月31日現在)

(単位:人・%)

	前 住 所 地	男	女	計	構成比
県 内	榛原	2	30	32	68.1
	菟田野	0	2	2	4.3
	大宇陀	0	3	3	6.4
	室生	0	0	0	0.0
	宇陀市 合計	2	35	37	78.7
	曾爾村	1	2	3	6.4
	御杖村	0	1	1	2.1
	奈良市	1	1	2	4.3
	桜井市	1	1	2	4.3
	橿原市	0	1	1	2.1
	大和郡山市	0	1	1	2.1
	小 計	5	42	47	100.0

(単位:人・%)

	前 住 所 地	男	女	計	構成比
県 外				0	
	小 計	0	0	0	

5、入院、退院の状況

(単位:人)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院	男	3	2	1	0	0	0	0	1	1	0	0	1	9
	女	2	1	0	1	1	1	0	0	1	4	3	4	18
	計	5	3	1	1	1	1	0	1	2	4	3	5	27
退院	男	1	3	1	0	1	0	0	1	0	1	0	0	8
	女	2	0	1	1	1	0	1	0	1	1	3	3	14
	計	3	3	2	1	2	0	1	1	1	2	3	3	22

6、面会の状況

令和6年度個人別面会回数(短期入所生活介護を含む)

(単位:回・人)

回数	0	1	2～5	6～10	11～15	16～20	21～30	31～40	41～
人数	30	12	15	12	5	5	6	2	2

主な面会者と利用者との関係(短期入所生活介護を含む) (単位:回)

続柄	配偶者	子供	兄弟	親族	その他	総回数
回数	19	451	31	24	94	619

7、日課

[illegible]

注:おもむつ交換・トイレ案内と清拭は定時以外に必要なに応じ随時

8、主な月別年間実行事、来園者、及び研修内容

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
4月	歯科Dr来園(毎月) ニイタカ洗剤交換 2FWAX 消防立入検査	喫茶店(毎月) 誕生日会(毎月) 散髪(毎月) オムレット作り		(毎月)給食会議、運営委員会、入所判定会議 (随時)介護職会議、職員会議、新任研修会議、入所判定会議 (委員会)職場環境づくり、身体拘束等適正化、感染症・食中毒対策 人権擁護・虐待防止、褥瘡対策、事故防止・安全対策、 災害対策 (研修)接遇・コンプライアンス・個人情報、職場環境づくり
5月	毎月行事 市長、市議会議員不在者投票 ボイラー点検 職員健康診断(当・宿直職員) 1FWAX	毎月行事 開園記念 母の日 いちごフルーチェ作り	介護相談員	毎月会議、随時会議 (研修)身体拘束等適正化
6月	毎月行事 井戸の工事 浄水器交換(メイスイ) 2FWAX 外国人実習生面接 理事会 評議委員会	毎月行事 父の日 カップ麺パーティー 白玉ぜんざい作り	天理教宇陀支部婦人会奉仕作業 介護相談員	毎月会議、随時会議 (委員会)人権擁護・虐待防止 自衛消防訓練・避難訓練、災害BCP訓練
7月	毎月行事 利用者レントゲン撮影 ダンボール、衣類回収 電気点検 関電高圧メーター取替 マイナンバー打合せ(宇陀市) コロナ罹患者(すずらん隔離10日間)	毎月行事 七夕まつり アイスクリームバイキング	介護相談員	毎月会議、随時会議 (委員会)職場環境づくり、身体拘束等適正化、感染症・食中毒対策 人権擁護・虐待防止、褥瘡対策、事故防止・安全対策、 災害対策 (研修)感染症・食中毒防止、人権擁護・虐待防止、感染BCP

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
8月	毎月行事 エアコン修理、取替え(特養) 機械浴修理(酒井医療) エレベーター点検	毎月行事 花火大会 アイスクリームバイキング すいか割り	協力医療機関カンファレンス(私立病院) 介護相談員	毎月会議、随時会議 (研修)感染症・食中毒防止、人権擁護・虐待防止、褥瘡対策、 感染BCP
9月	毎月行事 ワゴンR修理 ボイラー点検(日本サーモエナー) 建物点検(榎谷設計) 浄化槽工事 1F、2F、支援ハウス207号室WAX	毎月行事 米寿・百寿お祝い	市長来園(百寿祝い) 介護相談員	毎月会議、随時会議 (研修)褥瘡対策
10月	毎月行事 浄化槽工事(アクアソリューション) 乾燥機修理(東京洗染) ボイラー部品交換 衆議院議員不在者投票 2FWAX 冬布団入替え すずらん苑視察(外国人受入)	毎月行事 夏布団引上げ		毎月会議、随時会議 (委員会)職場環境づくり、身体拘束等適正化、感染症・食中毒対策 人権擁護・虐待防止、褥瘡対策、事故防止・安全対策、 災害対策 (研修)接遇・コンプライアンス・個人情報、職場環境づくり、 事故発生防止
11月	毎月行事 インフルエンザ予防接種 マイナンバー写真撮影 日立エレベーター点検 1FWAX 理事会	毎月行事 どら焼き作り	宇陀けあネット説明	毎月会議、随時会議 自衛消防訓練・災害訓練 (委員会)職場環境づくり (研修)身体拘束等適正化 自衛消防訓練・避難訓練、災害BCP訓練
12月	毎月行事 コロナワクチン接種 / 職員健康診断 エアコン修理(女子更衣室) 奈良報知器消防点検 浄化槽汚泥引き上げ 2FWAX アパート鍵受取り(外国人実習生)	毎月行事 クリスマスツリー飾り付け クリスマスケーキ作り 餅つき大会	円隆寺婦人会奉仕作業	毎月会議、随時会議 (研修)感染症・食中毒防止

	総務、法人関係	行事	慰問、ボランティア、研修、見学実習	職員研修、会議
1月	毎月行事 外国人実習生入職 ボイラー点検 ダンボール、衣類回収 橿原市議会議員不在者投票 1FWAX	毎月行事 お正月祝い膳 門松撤去 五平餅作り 白玉ぜんざい作り		毎月会議、随時会議 (委員会)職場環境づくり、身体拘束等適正化、感染症・食中毒対策 人権擁護・虐待防止、褥瘡対策、事故防止・安全対策、 災害対策 (研修)人権擁護・虐待防止
2月	毎月行事 エレベーター点検 コロナ罹患患者発生のため、面会中止 (7～12日まで、13日～一部解除、 23日～全解除)	毎月行事 節分 バナナ蒸しパン作り		毎月会議、随時会議 (委員会)感染症・食中毒対策 (研修)コロナ罹患患者発生のため、延期
3月	毎月行事 2FWAX 理事会 評議委員会	毎月行事 ひなまつり 抹茶パンケーキ作り おはぎ作り		毎月会議、随時会議 (研修)事故発生防止

他に毎月又は、随時実施するもの

◎喫茶店

クラブ活動として

◎習字クラブ、レクリエーションクラブ、カラオケ、貼り絵、ぬり絵等

水質検査 － 大和環境センター

浄化槽点検 － 宇陀環境開発(株)

エレベーター点検 － 日立エレベーター(株)

ワックス掛け － ビーワーク

9、給食の状況、栄養管理の状況

1. 衛生管理

異物混入が1年間で6件発生した。うち2件は調理工程中に混入した可能性が高く、納入業者に連絡のうえ、原因調査および再発防止策の実施を依頼した。

施設内で発生した異物混入の内訳は、虫が2件、毛髪が1件、配膳車の部品が1件であった。これらは、害虫対策、身だしなみの徹底、機器類のメンテナンス強化により防止可能な事案である。

再発防止に向け、引き続き緊張感を持って業務にあたるよう、職員への指導と意識づけを継続する必要がある。

2. 食事内容について

給食会議では、行事食、調理レクリエーションの充実を図った。また食事に関する意見交換の場として機能しており、食事形態や提供方法等問題点の検討・改善を行った。今後も利用者個人に合った食事が迅速に提供できるように他職種との連携に努めていきたい。

日々の残食記録と嗜好調査の結果を考慮し、意見の多かったものは委託会社と連携して献立作成に反映している。

昨年より物繊維の摂取量増を目標に主食に麦を混ぜて提供しているが固さや戦時中を思い出すなどのご意見があり不評である。

今後も残食や利用者の声を拾い上げながら、栄養面と嗜好の両立を図り、より満足度の高い食事提供を目指していく必要がある。

食事形態は各利用者様の摂食機能に合わせてるように普通食・一口大食・刻み食・ソフト食・ミキサー食・ゼリー食の6種で対応している。

(特養)

形態	普通食	一口大食	刻み食	ソフト食	ミキサー食	ゼリー食	合計
人数	6名	9名	18名	15名	5名	0名	53名

※経腸栄養1名は除く。

(生活支援ハウス)

形態	普通食	一口大食	刻み食	ソフト食	ミキサー食	ゼリー食	合計
人数	4名	0名	0名	0名	0名	0名	4名

3. 個別対応食の状況

種類	内容	特養	支援	状況
		人数		
ソフト食	普通食を細かく刻みトロミ粉を使用しムース状で提供する。	15	0	食材をフードプロセッサーで粉砕し、材料の 1/2 量の出汁を加えトロミ粉を使用し飲み込みやすく加工する。咀嚼は問題なく行えるが嚥下機能が低下した方を対象に提供している。
ミキサー食	普通食をミキサーにかけトロミ粉を使用しペースト状で提供する。	5	0	食材と同量の出汁を加えミキサーにかけトロミ粉を使用し飲み込みやすく加工する。咀嚼・嚥下機能ともに低下した方を対象に提供している。
ゼリー食	普通食をミキサーにかけ80℃以上に加熱し、ゼリー粉で固めて提供する。	0	0	食材と同量の出汁を加えミキサーにかけゼリー粉を使用し、冷やし固める。食塊の形成、咽頭への送り込みなどの嚥下機能が低下した方を対象として提供している。
アレルギー食	アレルゲンになる食材の除去、代替食での提供。	3	1	現在対応中のアレルゲンは海老、蟹、鯖、カレー粉、そば。
嗜好対応	嗜好や体調に合わせて代替品の提供	39	1	朝食のパン、飲み物は希望のものを提供している。本人様より希望があれば主・副食の形態変更も可能。メイン料理のみ好き嫌いの対応もしている。
エネルギー制限食	体重過多の場合に減量対応で食事提供。	2	0	適正体重を目標に主食・副食量を調整している。
療養食	心臓病食 腎臓病食 糖尿病食 減塩食（加算なし）	8	0	常食を基本としエネルギーや特定の栄養素の制限を行う。 内訳：心臓病食（3名）、腎臓病食（1名）、糖尿病食（1名）、減塩食（2名）

4. 食事サービスの充実

毎月、季節のお楽しみメニューを提供するとともに、年3回（正月・開園記念日・敬老の日）には松花堂弁当の提供を実施した。また、季節の行事に合わせた特別メニューの提供も行った。

さらに、施設内での娯楽活動および手指の運動を目的とし、調理レクリエーションを月に2回程度実施している。

	季節のメニュー	レクリエーション	
		特養	デイ
4月	春の混ぜご飯	お花見/クレープ/オムレット	茶巾絞り
5月	開園記念日祝い膳	フルーチェ	スイートポテトパイ/たこ焼き
6月	韓国フェア	白玉おしるこ/カップ麺	サンドイッチ/ジャーマンポテト
7月	七夕そうめん/沖縄フェア/夏野菜カレー/鰻丼	アイスクリームバイキング/花火大会	ベーコンポテトパイ/ポテトサラダ
8月	花火ちらし	アイスクリームバイキング/夏祭り	ワッフル/夏祭り
9月	敬老の日祝い膳/戻り鰹	おはぎ/アイスクリームバイキング	冷やしそうめん/おはぎ
10月	さつま芋ご飯/秋の彩りうどん	豆腐お焼き/お好み焼き/BBQ	さつま芋ケーキ/BBQ
11月	秋の実りカレー/秋刀魚定食	チョコレートフォンデュ/どら焼き	スイートポテト/自家製しいたけステーキ
12月	九州フェア/クリスマスメニュー/年越しそば	クリスマスケーキ/もちつき	クリスマスケーキ/もちつき
1月	正月祝い膳、七草ご飯、握り寿司	五平餅/白玉おしるこ	五平餅/豆腐おやき
2月	かにちらし	フルーチェ/バナナ蒸しパン	パフェ/アメリカンドッグ
3月	ひなちらし/たけのこご飯	抹茶パンケーキ/おはぎ	アメリカンドッグ/肉まん

5. 栄養管理の状況

栄養マネジメント強化加算を継続して算定しており、低栄養状態のリスクが高い利用者に対しては、医師、管理栄養士、看護師などが共同して作成した栄養ケア計画に従って、食事の観察(ミールラウンド)、利用者ごとの栄養状態、嗜好などを踏まえた食事の調整などを実施している。

低栄養リスク判定	低リスク	中リスク	高リスク
令和6年3月末	19名(42%)	19名(42%)	7名(16%)
令和7年3月末	19名(41%)	20名(43%)	7名(15%)

令和6年3月末時点では、低リスクおよび中リスクの利用者がそれぞれ19名(42%)、高リスクが7名(16%)であった。令和7年3月末時点では、低リスクが19名(41%)と横ばい、中リスクが20名(43%)と1名増加し、高リスクは7名(15%)と人数に変化はなかったものの、割合はやや減少した。全体として大きな変動は見られないが、中リスクの増加傾向がわずかに認められる。

リスク判定はBMI、体重減少率、血中アルブミン値、食事摂取量、褥瘡の有無を指標として行っている。高リスクに該当する利用者は、病状の進行により食事摂取が困難となり、体重減少や褥瘡を発症しているケースが多い。こうした利用者には、本人および家族の意向を尊重しながら、嗜好品の提供や食品の持ち込みを依頼するなど、できる限り個別対応を実施しており、精神的・身体的な負担の軽減に努めている。低～中リスクの利用者に対しては、毎月のモニタリングを通じてきめ細やかな観察を行い、良好な状態の維持に向けて継続的に支援していく方針である。

6. 食の自立(配食サービス)について

令和6年3月末時点の利用者数は4件であった。一時は7件まで増加したが、入院や逝去により減少し、現在の人数に至っている。

最近では、難聴や軽度の認知症を有する利用者が増加しており、配達日を忘れてしまったり、インターホンに気づかないケースが多くなっている。その影響により、配達時間に遅れが生じることが増加しているのが現状である。また、インターホンが聞こえない利用者宅に職員が直接入室した際、驚かれた利用者から苦情が寄せられた事例もあった。

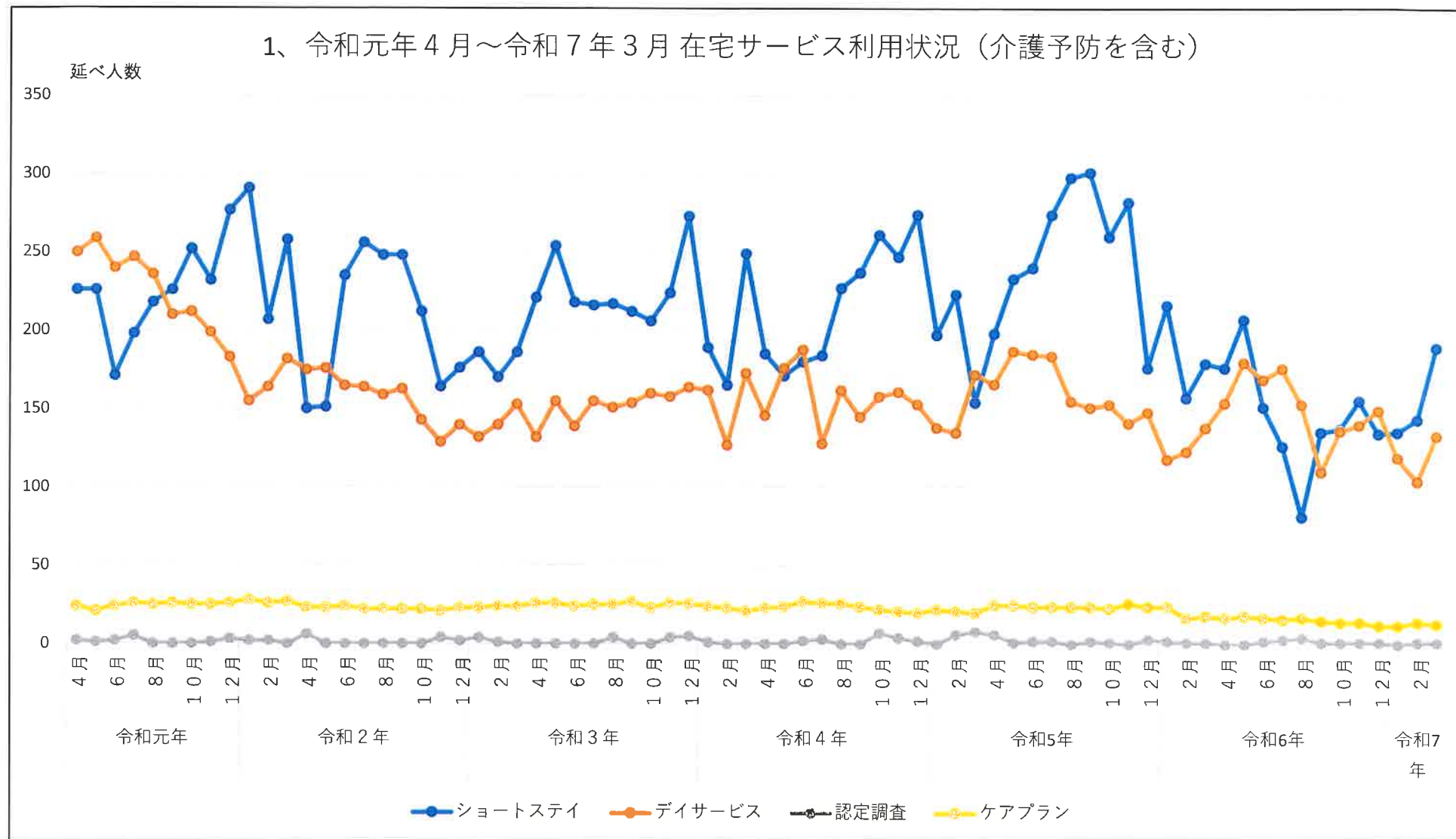
今後は、こうした個別対応が必要な利用者の増加が予想されるため、一層丁寧な対応を心がけるとともに、本サービスの本来の目的である安否確認を確実に実施していく必要がある。

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
利 用 食数	15	20	17	20	25	20	25	20	26	20	16	16	240

(単位：食)

IV、居宅介護サービス、生活支援ハウス

1、令和元年4月～令和7年3月 在宅サービス利用状況（介護予防を含む）



2、短期入所生活介護

1) 短期入所生活介護利用状況(市町村別) (単位:人)

市町村	男	女	利用者数
榛原	8	13	21
室生	3	2	5
大宇陀	1	1	2
菟田野	0	3	3
宇陀市	12	19	31
御杖村	0	0	0
曾爾村	0	0	0
奈良市	0	0	0
橿原市	0	1	1
桜井市	0	0	0
吉野郡	0	0	0
県外	0	0	0
合 計	12	20	32

2) 短期入所生活介護月別利用者数(要介護度別) (単位:人)

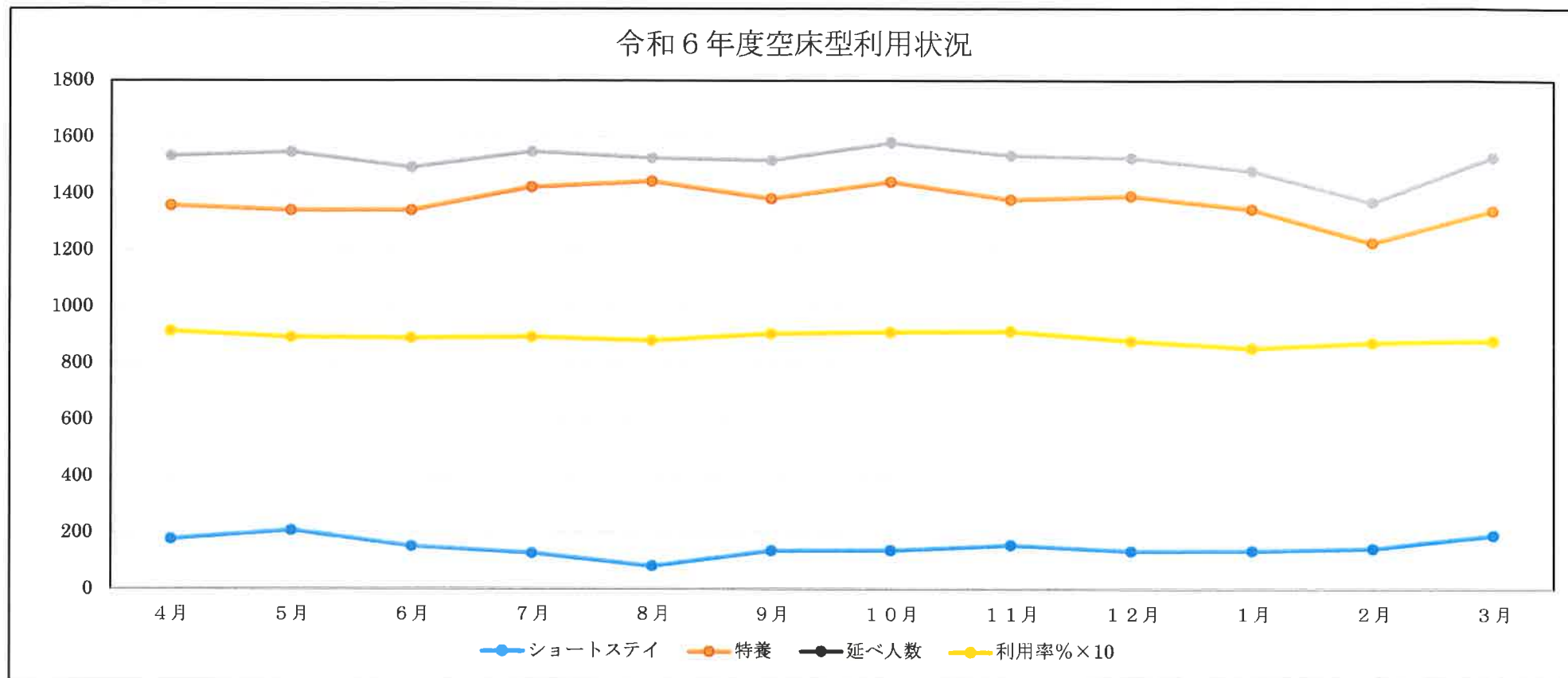
月	要介護度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	0	0	4	4	0	0	8
5	0	0	0	4	7	0	0	11
6	0	0	0	2	3	1	0	6
7	0	0	0	4	2	0	0	6
8	0	0	1	5	2	0	0	8
9	0	0	1	2	3	1	0	7
10	0	0	2	2	4	1	0	9
11	0	0	2	2	7	2	0	13
12	0	0	0	1	7	2	0	10
1	0	0	0	1	5	0	0	6
2	0	0	0	1	5	2	0	8
3	0	0	2	1	5	2	0	10
計	0	0	8	29	54	11	0	102

3) 短期入所生活介護月別利用延べ日数(要介護度別) (単位:人)

月	要介護度							計
	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4	0	0	0	92	84	0	0	176
5	0	0	0	65	142	0	0	207
6	0	0	0	43	81	27	0	151
7	0	0	0	64	62	0	0	126
8	0	0	3	66	12	0	0	81
9	0	0	24	31	62	18	0	135
10	0	0	33	34	39	31	0	137
11	0	0	27	33	55	40	0	155
12	0	0	0	31	78	25	0	134
1	0	0	0	31	104	0	0	135
2	0	0	0	28	86	29	0	143
3	0	0	11	31	104	43	0	189
計	0	0	98	549	909	213	0	1,769

3、令和6年度空床型特養の利用状況

(単位：人)



考察

黄線が利用率を表している（年 89.0%）。前年度に対し、利用率は約 5%低下している。1月は新型コロナウイルス感染症の発生が影響している。

4、通所介護

1) 通所介護利用状況（市町村別）

市町村	利用者数(人)		
	男	女	合計
榛原	10	18	28
室生	1		1
大宇陀			
御杖村			
奈良市(計)			
合 計	11	18	29

(単位:人)

2) 通所介護月別利用者数（要介護度別）

月	要介護度								計
	経過的	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4		2	3	2	9	3	1	1	21
5		2	3	2	10	3	2		22
6		2	3	2	10	3	2		22
7		2	3	2	9	3	2		21
8		2	3	2	9	4	2		22
9		1	4	2	8	4	1		20
10		1	4	1	7	4	1		18
11		1	4	1	7	6	1	1	21
12		1	4	1	7	4	2	1	20
1		1	4	1	7	3	2	1	19
2		1	4	1	8	3	2	1	20
3		1	4	2	7	3	1	1	19
計	0	17	43	19	98	43	19	6	245

3) 通所介護月別利用延べ日数(要介護度別)

月	要介護度								計
	経過的	要支援1	要支援2	1	2	3	4	5	
4		13	26	37	50	14	9	5	154
5		15	31	39	58	12	25		180
6		13	31	34	66	10	15		169
7		13	30	37	65	13	18		176
8		11	29	33	56	21	3		153
9		9	33	13	35	11	9		110
10		9	36	11	36	36	8		136
11		10	25	13	59	18	9	6	140
12		12	38	13	46	19	13	8	149
1		8	31	12	39	14	11	4	119
2		7	25	5	39	13	9	6	104
3		9	36	10	41	16	4	17	133
計	0	129	371	257	590	197	133	46	1,723

4) 通所介護日課表 (標準的な場合)

8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00	15:30	16:00	16:30	17:00
	迎　え	看護師による 体調 チェック 荷物 整理	入　　　　　　浴 非入浴の利用者は、介護計画に基づく個別行動（手芸等のミニレクリエーション、コミュニケーション、体操及び水分補給）				食事前 の 体　　操	食　　事 の　　準　　備 食　　　　　　喫 事　　　　　　茶		休養時間 個別リハビリ、 コミュニケーション 等		レクリエーション 不参加の利用者は、介護計画に基づく個別行動（手芸・絵画等のクラブ活動や、個別リハビリ）		おやつ	カラオケ等		送　　り
※　あくまでも標準的な場合であり、通所介護計画や本人の体調、希望により時間的に変化する。																	

5) 年間行事

4 月	さつま芋の茶巾絞り 兜飾りつけ 鍼灸マッサージ 喫茶店、誕生日会 お花見 じゃが芋植え さつま芋植え	7 月	七夕飾り付け・短冊作り ベーコンポテトパイ作り ポテトサラダ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 ロバ隊長製作 (オレンジプロジェクト)	10 月	パウンドケーキ作り バーベキュー大会 お出かけ 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	1 月	書初めカルタ・福笑い・ すごろく 豆腐おやき作り 五平餅作り 鏡開き 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会
5 月	開園記念日 たこ焼き作り スイートポテトパイ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 スイカ植え	8 月	ワッフル作り 夏祭り 百寿のお祝い 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	11 月	パウンドケーキ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	2 月	鬼退治 ひな飾り フルーチェサンデー作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会
6 月	七夕飾り作り サンドウィッチ作り ジャーマンポテト作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 じゃがいも収穫	9 月	そうめん作り おはぎ作り 敬老のお祝い 美空ひばりオンライン歌謡 ショー さつま芋掘り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会	12 月	クリスマスツリー飾り付け クリスマス会 お餅つき 門松 鍼灸マッサージ 喫茶店・誕生日会	3 月	ひな祭り アメリカンドック作り 肉まん作り おはぎ作り 鍼灸マッサージ 喫茶店 誕生日会 じゃが芋植え

※ クラブ活動は、手芸、貼り絵、カラオケ、料理、園芸等。

機能訓練やレクリエーションは、平行棒による歩行訓練、輪投げ、ゴルフゲーム、ボールしりと、テーブルカーリング等。

5、居宅介護支援事業

現在1名の主任ケアマネージャーで居宅介護支援事業を行っている。施設が24時間、365日の営業体制であるため、時間外のオンコール対応や緊急事態に対する対応もあったが、以前に比べると比較的落ち着いてきている。

緊急時には、短期入所の利用で対応できるため事なきを得ているが、その事が単独の居宅介護事業所にはない強みであると認識し、今後の事業展開に生かせるものとする。種々のサービスにアプローチするケアマネージャーとして他の事業所との差別化を計るべく努力を重ねている。

ご利用者の入退院時にはご家族を交えて病院とのカンファレンスを行い、連携をとっている。

令和2年に入り、新型コロナウイルスが全国的に蔓延し、感染予防の対策に迫られた。ご利用者の中には、来訪を嫌われる方もおられ、電話での対応とした。病院に入院中のご利用者にも会えない事もあるが、事業者間での連絡を密にして対応している。

月別利用人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
認定調査	0	0	2	3	4	1	1	1	1	0	1	1
要介護支援	14	14	13	13	14	12	11	11	9	9	11	10
予防介護支援	3	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
介護支援総計	17	18	17	16	17	15	14	14	12	12	14	13

内、入退院者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入院	1	0	0	1	2	1	1	2	0	0	1	1
退院	2	0	0	0	1	2	0	1	0	0	1	0

7、生活支援ハウス

1)利用状況

(単位:人)

	令和6年									令和7年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所者数	5	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4
退園者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
利用者総数	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	3	4

2)年間行事

お花見
七夕飾り
クリスマス会
餅つき

コロナワクチン接種
インフルエンザ予防接種
家庭菜園(さつま芋、じゃが芋、スイカ)
収穫物による調理レクリエーション(カレー作り、スイカ割り)

※ その他、通所介護部門でのクラブ活動や行事に参加。

3)建物、設備の保守、修理

生活支援ハウスを新築してから約19年経過した。設備は随時保守点検、修理してきたが、部品の供給も難しくなっている設備も有る。ボイラーや業務用エアコンは出来るだけ修理する様にしているが、家庭用設備の部品がなく交換せざるを得ない状況となっている。平成30年度はファンヒーター2台と居室用エアコン5台を新型に取り替えた。今年度は残りの居室用エアコン7台を新型に取り換えた。建物は毎年点検し大きな指摘事項は無いが、大規模な修理となる前に、屋根や外壁の塗装等やメンテナンスの時期を検討したい。